

教えてノミンさん!

モンゴルと日本は どう違うの?



みなさんこんにちは。企画課で交流支援員をしているモンゴル人のエレデネジャブ・ノミンです。今日はみなさんにモンゴルと日本の違いをお話できればと思います。

日本にきて一番驚いたことは?

いっぱいありますよ。モンゴルにはコンビニがありませんので、何でも売っていて無料Wi-Fiも使うことができ、なんと便利なんだと驚きました。公衆トイレもモンゴルにはないので驚きました。何よりもお店の優しいサービスが素晴らしいです!

日本人とモンゴル人の性格の違いは?

人間なので、モンゴル人でも日本人でも皆さんそれぞれ違います。ただ、日本人は優しく、何を思っているか顔に出さないことが多いなとは思っています。モンゴル人は広い草原で走っている馬のようにととても自由な人が多いです。



←娘が子牛をお世話している写真です。モンゴルでは多くの家で牛を飼っています。

この写真は私のお爺さんのふるさとです。今ここで家畜の世話をしながら暮らしています。



食べ物の違いを教えてください!

モンゴルは寒い国なので野菜を食べる文化がありません。日本に来てから野菜を食べるようになり、体重が20kgも少なくなりました!日本人にスリムな人が多いのは食べ物に影響しているのかもしれませんがね。



もう一種類がタヌキ、対策には網目75ミリ以下の防鳥ネットを張るのが効果的です。

まずはカラスです。穂先にとまり器用に皮をむきますのでトウモロコシは倒れず実だけが食べられた状態で残ります。

トウモロコシを好んで食べる動物を二種類紹介します。

せっかく育てたトウモロコシを横取りされないために、今回は「トウモロコシを食べる動物とその対策」についてお話ししたいと思います。

日差しが鋭い夏本番、いよいよトウモロコシの収穫時期ですね。甘くて美味しいトウモロコシは動物たちも大好き。

獣害対策 アップデート

トウモロコシを守れ!

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問い合わせ】72-1399

一度「おいしい」思いをした動物は、場所を覚えてしつこく姿を現すようになってしまいます。収穫の喜びを守る為に、被害を受ける前に対策を始めることが大切です。

タヌキ、アナグマなどの中型動物には、電気柵とネットを組み合わせ、ネットに登らせて電気柵で感電させる「楽落くん」という柵がオススメです。こちらの柵は被害が出る収穫時期に設置し、収穫が終われば片づけて、次の収穫期に繰り返し使用することができます。末尾に楽落くん設置マニュアルのQRコードを乗せておりますので、ぜひお役立てください。

場合が多いです。



楽落くん
設置マニュアル↓

